

現行の男女共同参画行動計画(平成30年度～33年度)指標一覧

資料5

目標・課題		出典	現状値	H33目標値	
目標Ⅰ ワーク・ライフ・バランス推進と実現の仕組みづくり		仕事と生活の調和が図られていると感じる人の割合	区民意向調査	66.6% (R2)	80.0%
課題	1 家庭生活におけるワーク・ライフ・バランスの推進	ワーク・ライフ・バランスの希望と現実のギャップ ※「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」をともに優先したいと希望している人と現実に優先できている人の差	実態調査	26.7% (R3)	15.0%
	2 働く場におけるワーク・ライフ・バランスの推進	区内事業所におけるワーク・ライフ・バランスの取組状況	実態調査	53.2% (R3)	50.0%
	3 就労、再就職、能力開発の推進	就労支援センターの利用により就職が決定した人数	担当課調査 実行計画(施策7)	465人 (R2)	850人 以上
目標Ⅱ あらゆる分野で一人ひとりが活躍できる社会づくり		社会全体で男女平等になっていると思う人の割合	実態調査	8.0% (R3)	30.0%
課題	4 意思決定過程における男女共同参画の推進	審議会等における女性委員の登用割合	担当課調査 実行計画(施策31)	36.3% (R2)	40.0%
		区役所における管理職に占める女性職員の割合	担当課調査	23.7% (R2)	20.0% 以上
	5 防災分野における男女共同参画の推進	女性の視点に配慮して震災救援所が運営されている割合	担当課調査	76.9% (R2)	100%
	6 地域における男女共同参画の推進	地域活動の場で男女が平等になっていると思う人の割合	実態調査	35.3% (R3)	45.0%
	7 男女共同参画と人権尊重の意識づくり	「男は仕事、女は家庭」という考え方に否定的な人の割合	実態調査	78.9% (R3)	75.0%
目標Ⅲ すべての人が尊重され、安心して生活できる地域づくり		いきがいを感している人の割合	区民意向調査	77.6% (R2)	85.0%
課題	8 配偶者等暴力の防止と被害者支援の充実	DV被害者が公的機関に相談した割合	実態調査	19.5% (R3)	30.0%
	9 さまざまな人たちのくらしの安心に向けた支援の推進	子育てを楽しんでいると感じる人の割合	区民意向調査 実行計画(施策21)	81.1% (R2)	90.0%
		要介護3以上の介護サービス受給者のうち在宅サービスを受けている者の割合	担当課調査 実行計画(施策14)	71.4% (R2)	80.0%
	10 生涯を通じた心とからだの健康支援	65歳健康寿命	実行計画(施策11)	男性83.6歳 女性86.7歳 (H31)	男性84.0歳 女性87.0歳
計画のさらなる推進のために					